

未来につなぐ東秩父の文化!

東秩父村では11月に各地域ならではの祭りやイベントが行われてきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響でそれらの多くが中止となってしまいました。しかしながら今年は、萩平の獅子舞が行われ、八幡山神社へ獅子舞が奉納されました。

萩平の山々には太鼓の音が響きわたり、迫力ある舞はとても圧巻でした。

当日は、映像記録保存事業を行いました。古くからの東秩父村の文化を未来に継承していく事を目的として、今後も続けていきたいと考えています。

また、12月25日まで和紙の里「ふるさと文化伝習館」にて萩平の獅子舞を含め、東秩父村の民俗芸能の映像や東秩父

写友会などから提供いただいた写真を紹介しています。ぜひ、お越しください!

(村指定無形民俗文化財)

【11月3日】



♪ 東秩父村の学校給食 ♪

～ 10月31日(月)の献立 ～

ハロウィンは古代ケルト人の祭りが起源といわれています。古代ケルト人の1年の終わりは10月31日で、この日の夜には、亡くなった人の霊が親族をたずねたり、悪霊が作物を荒らすと信じられていました。この悪霊たちを払い、秋の収穫もお祝いする祭りがやがてハロウィンになりました。

ハロウィンには「ジャック・オ・ランタン」というかぼちゃをくりぬいたちょうちんを飾り、お化けの仮装をした子どもたちが「トリック・オア・トリート (お菓子をくれないといたずらするぞ)」といって近所の家からお菓子をもらって歩きます。日本でも新しい祭りとして各地でいろいろなイベントが行われています。

給食では、このハロウィンで飾るかぼちゃのちょうちんにちなんで、かぼちゃを使ったデザートとみんなに楽しく食べてもらえるようにオムライスの献立にしました。薄焼き卵をのせたチキンライスに子どもたちはそれぞれ楽しそうにケチャップで文字や絵を描いて食べました。



問合せ 教育委員会事務局 ☎82-1230